

第102号

平成25年 6月号

社協だより



社会福祉法人 笠岡市社会福祉協議会

〒714-0098 笠岡市十一番町15(電話)62-3507(FAX)62-3590

*5人以上で、定期的に「いきいき百歳体操をしていきたい」というグループには応援に行きます。お問合せください。



たかしま寿体操で
『元気でおらにゃいけまあ』

地域で広がっている「いきいき百歳体操」
今回は、高島です

地域での集まりで「高島で長く暮らせるように、元気でおらにゃいけまあ」「皆で集まって、体操しようや」という声が高まって、教室が始まりました。

月2回、社協高島支部や老人クラブの応援が続いています♪

★支部長より★

「高島でも一人暮らしが多くなってきました。毎回15名程度が集まって、皆で話をしたり、体操するのが、良い機会にもなっています。皆で長続きしていきましょう」

介護予防シリーズ④回目
地区の取り組みを
のぞいてみよう！



もくじ

- 介護予防・高島の取組み・・・1
- 笠岡市認知症ひとり歩きSOSネットワーク・・・2
- 笠岡市における孤立高齢者支援意識調査・・・3
- 予算決算報告/新人紹介・・・4
- ボランティア情報/介護者の会・・・5
- サンライフ/共同募金/老人クラブ連合会・・・6
- 寄付の御礼/わかば園/ヘルパー・・・7
- お知らせコーナー・・・8

この広報紙は、共同募金の配分金の一部で作られています。
ホームページには福祉用具のリサイクル情報の最新版や相談についての掲示板等もございます。
ご利用ください。
ホームページアドレス <http://www.fukushiokayama.or.jp/Kasaoka/Kasaoka.htm>



地域包括支援センター

「笠岡市認知症ひとり歩きSOSネットワーク」が始まりました！！

加齢に伴い認知症になると、記憶力・判断力が低下し、自分の家が分からなくなることがあります。事前に笠岡市役所（長寿支援課）へ届け出をしておくことで、実際に行方不明になったときに、地域や協力機関へ行方不明者情報が配信されます。多くの方に協力を呼びかけることで、早期発見・早期保護につなげていくものです。

ご家族の方へ

事前に笠岡市役所（長寿支援課）へ届け出をしておくことで、実際に行方不明になったときに、地域の方や協力機関へ必要な情報がメール等で配信されるようになります。

早期に発見し、生命と安全を守る仕組みですので、ご家族の皆様からの登録をお待ちしています。

地域の方へ『メール登録について』

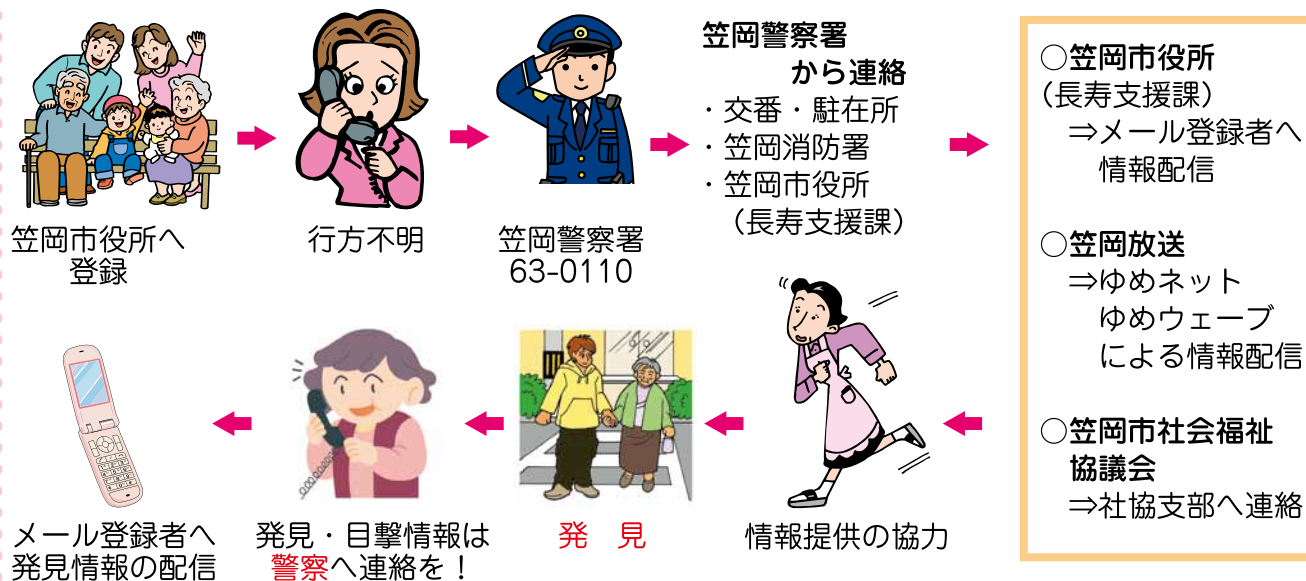
緊急情報を携帯メール等に発信し、地域からの情報提供を頂く仕組みです。登録を行っていたとき、普段の生活や業務の中で可能な範囲でのご協力をお願いします。どなたでも登録いただけます。

登録については、e-kasaoka@xpressmail.jp に空メールを送信するか、右下のQRコードを利用し空メールを送信し、登録画面から手続きをすすめてください。

※登録は無料ですが、通信にかかる料金は受信される方のご負担になります。

※登録者へは、火災・気象警報・災害やその他の必要と思われる情報も配信されますのでご了承ください。

※受信されたメールの削除をお願いいたします。



【問い合わせ先】

笠岡市役所（長寿支援課）：笠岡市中央町 1-1 TEL 6 9 - 2 1 3 9
 笠岡市地域包括支援センター：笠岡市十一番町 1-3 TEL 6 2 - 6 6 6 2

自分たちの住む町から孤立死をなくしましょう ～笠岡市における孤立高齢者支援に関する意識調査結果について～

「孤立死」は1980年代後半から、一人暮らしの高齢者が誰も看取ることなく死後かなり経過してから発見される事象としてマスコミにて取り上げられてきました。この度、笠岡市において民生委員・主任児童委員の皆様、『孤立高齢者支援に関する意識調査』（平成24年7月～9月）を行いましたので調査結果を一部お伝えします。

1. 見守り活動の主な地域の協力機関

1位 近隣の民生委員 2位 福祉委員（社協支部）

2. 今後、見守り活動を連携ができたと思う主な地域の協力機関

1位 福祉委員（社協支部）
2位 町内会・自治会・総代等役員

3. 「生命に差し迫った危険があった方」を知ったきっかけ

1位 近所からの知らせ
2位 自主的に訪問して発見

4. 孤立死した方の年齢階級

1位 65歳～74歳 2位 75歳～84歳

5. 孤立死発見までの日数

3日以内が8割であり、1週間以内が1割、1週間以上も1割

6. 孤立死が生じる要因について（民生委員としての経験をもとに）

1位 隣近所の付き合いが少なくなっている
2位 高齢者だけの世帯が増えている



地域における見守り活動は高齢者の方が安心安全な生活を営む上ではなくてはならない、大切な活動だという事がわかります。しかし、日常の変化にいち早く察知できるのは隣近所であることは間違いありません。そのため、自分自身や家族の生活だけでなく、地域の中で生活しているという暖かい目も非常に大切となります。

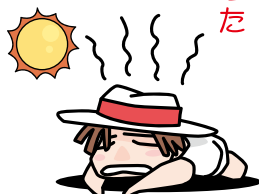
脱水にご注意ください！

夏の炎天下、長時間外に出て汗をかいていたら脱水になると思っていませんか？
実際は、家の中で過ごしていても汗をかいても、水分を取らない状態が続くと脱水になることがあります。

次のような症状が一つでもあると、脱水の可能性ががあります。

- ・37℃台の微熱が続く
- ・普段より尿の量が減った
- ・口の中が渇く
- ・体がだるい
- ・食欲が低下してきた
- ・便秘しがちである

いかがでしたか？
脱水予防の工夫として、次のことを参考にしてください。



- ・喉が渴いたと感じる前に水分補給
- ・炎天下は避けて、日傘や帽子を活用
- ・適度な温度は28度
- ・十分な睡眠をとる
- ・バランス良く栄養のあるものを食べる

これから暑い夏がやってきますので、体調を崩さないようにご注意ください。

～新入職員の紹介～



4月1日付けで笠岡市社会福祉協議会に採用された事務局次長（兼）地域包括支援センター所長に就任しました。地域に暮らす皆様方や、関係機関のご参加・ご協力のもとに、地域の人々が住みながらまちで安心して生活することができるよう「福祉のまちづくり」の実現に向けて、職員一同一丸となって取り組むたいと考えます。どうぞ皆様方のご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。



地域包括支援センター
所長
清水 進



地域包括支援センター
看護師
百々 佐誉子

この度、介護支援専門員としてお世話になる事になりました。未熟者ですが、地域の皆様と一緒により良い生活ができるよう頑張りたいと思います。よろしくお願い致します。



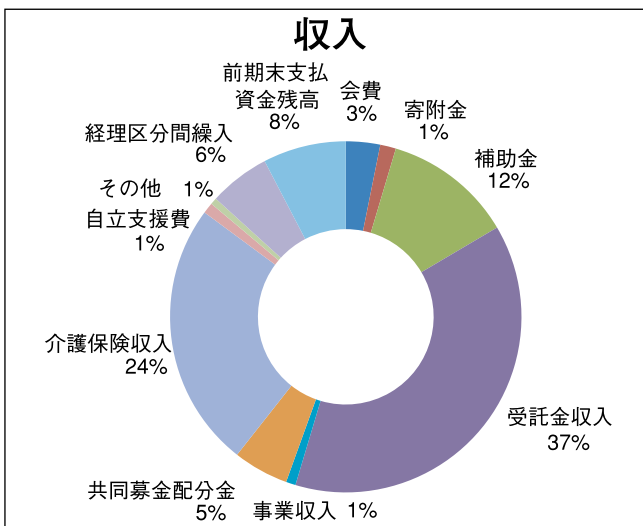
地域包括支援センター
介護支援専門員
小槇 淳子

一般会計

収入内訳	25年度予算	24年度決算
会 費 収 入	8,700,000	8,613,500
寄 附 金 収 入	4,000,000	4,225,384
経常経費補助金収入	32,838,000	32,417,383
助 成 金 収 入	-	50,000
受 託 金 収 入	105,105,000	98,189,441
事 業 収 入	2,451,000	2,148,924
貸 付 事 業 等 収 入	600,000	942,300
共同募金配分金収入	14,080,000	12,396,323
負 担 金 収 入	425,000	293,000
介 護 保 険 収 入	67,567,000	66,633,763
自立支援費等収入	2,760,000	2,761,340
雑 収 入	575,000	1,183,471
受取利息配当金収入	85,000	61,474
経理区分間繰入金収入	15,477,000	16,556,073
前期末支払資金残高	21,086,000	15,304,939
合 計 ①	275,749,000	261,777,315

特別会計

老人福祉センター	11,182,000	10,958,076
保 健 セ ン タ ー	16,428,000	16,515,392
サンライフ笠岡	12,820,000	13,089,881
入学支度資金貸付金	1,134,000	626,490
白梅賞顕彰事業	204,000	159,275
合 計	41,768,000	41,349,114



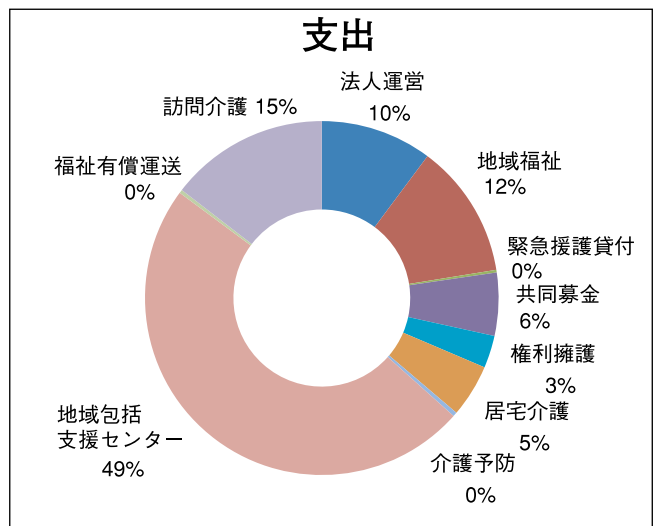
一般会計

支出内訳	25年度予算	24年度決算
法 人 運 営 事 業	25,486,000	25,944,664
地 域 福 祉 事 業	30,648,000	31,464,965
緊急援護資金貸付事業	600,000	942,300
共同募金配分金事業	14,405,000	12,721,323
権 利 擁 護 事 業	7,408,000	7,700,722
居宅介護支援事業	12,076,000	11,827,745
介護予防事業	960,000	682,400
地域包括支援センター事業	121,346,000	113,888,717
福祉有償運送事業	786,000	808,737
訪問介護事業	36,365,000	34,111,661
合 計 ②	250,080,000	240,093,234

当期末支払資金残高①-②	25,669,000	21,684,081
--------------	------------	------------

特別会計

老人福祉センター特別会計	11,182,000	10,958,076
保健センター特別会計	16,428,000	16,515,392
サンライフ笠岡	12,820,000	13,089,881
入学支度資金貸付金	1,134,000	626,490
白梅賞顕彰事業	204,000	159,275
合 計	41,768,000	41,349,114



平成二十四年度決算報告及び平成二十五年度予算

グラフで見る二十五年度一般会計

夏のボランティア体験参加者募集!

6月から夏のボランティア体験の受付をおこないます。昨年は300名以上の方が参加され、夏休み期間を利用し、ボランティア活動を行いました。今年も例年以上の施設の方が、皆様の参加をお待ちいたしております。

《申込期間》
・6月1日(土)～6月15日(土)
(土)申込用紙に必要事項記入の上笠岡市社会福祉協議会までお申込みください。
(ホームページからもダウンロード可)

ボランティア団体からのお知らせ

笠岡音訳の会

今まで笠岡音訳の会で作成する録音図書は、笠岡市福祉事務所へ届けておりましたが、今後は笠岡市立図書館へ届けることになりました。今後は笠岡市立図書館へ借りに行くか、電話(6311038)で申し込むと、自宅まで郵便配送してくれます。返送は、宛名カードを裏返し、笠岡市社会福祉協議会へ返送することになります。申込は笠岡市福祉事務所、又は笠岡市立図書館で手続きできます。現在録音図書は180冊以上の『CD録音盤』があります。笠岡音訳の会員一同録音図書作成に頑張っており、一人でも多くの方にご利用していただきたいと思います。

対面朗読会開催

5月26日(日)第56回対面朗読会を開催しました。梶谷福祉基金から今年で21回目の助成を受け、開催したものです。当日は60人余の参加者があり、音訳の会員による輪読『御宿かわせみ』を発表しました。対面朗読会は、日頃の練習の成果を直接聞いていただく場であり、会員一同張り切って朗読しました。視覚障がい者の方は楽しい一日であったと喜んでいました。

笠岡要約筆記サークル

要約筆記をご存知ですか?要約筆記とは、視覚障がい者に、その場で文字にして情報を伝えるもので、聴こえが不自由でコミュニケーションが取りにくい方のお手伝いをします。利用申込は笠岡市地域福祉課(69-2133)もしくは社会福祉協議会(62-3507)迄お願いします。

要約筆記ボランティアさん募集

興味関心のある方は、お気軽にお問合せもしくは来所下さい。
(日時) 毎月第2・4火曜日9時30分～12時(場所) ボランティアハウス(十一番町・社会福祉協議会の南側の建物です。)
ボランティア対象の養成講座を7月から開講します。

耳マーク知っとこ



ご存知ですか。これは聴こえが不自由な人に理解を求めるマークです。聴覚障がいは、外見上での判断が出来にくく、誤解や必要な情報が受けられないという問題があります。

笠岡市介護者の会からのお知らせ

介護教室開催

介護について学んでみませんか。分かりやすく安全で、なおかつ楽にできる介護技術について勉強会を開催します。

日時

平成25年7月10日(水)
13時30分～

場所

笠岡市老人福祉センター会議室

参加費

無料

その他

当日は、笠岡市介護者の会と合同に実施します。

介護者の会 会員募集

笠岡市介護者の会は、介護についての悩みや、リフレッシュを目的に毎月第2水曜日 13時30分～笠岡市老人福祉センター会議室にて集まっています。ご興味のある方は、笠岡市社会福祉協議会(62-3507)までご連絡ください。



サンライフ笠岡からのお知らせ

講座開設団体募集!

★講座開設団体募集

サンライフ自主講座、バグースサークル団体の講座開設団体を募集します。希望者は募集要項（社会福祉協議会ホームペーシ、サンライフ・バグース事務局窓口にあります。）をご確認の上6月15日までにサンライフ笠岡・バグース笠岡迄お申し込みください。開設時期は9月1日以降となります。

※申込み・問合せ：サンライフ・バグース笠岡

笠岡市十一番町16-2

☎(63)1533

特別講座のお知らせ

◆香りの壁掛け

〔日時〕平成25年6月25日(火)

10時～12時30分

〔参加費〕1000円

〔締切〕平成25年6月17日(月)

◆ちぎり絵

〔暑中見舞い〕

〔日時〕平成25年7月11日(木)

13時～17時

〔参加費〕500円

〔締切〕平成25年7月4日(木)



今年度も「シルバー川柳コンクール」を実施します。皆様ふるって応募ください。



■テーマ「絆」

■応募条件

・応募作品は、ご本人のオリジナルで未発表のものに限ります。

・おひとり最大5点まで

・応募作品は返却しません。

■表彰 最優秀賞・優秀賞・佳作など（豪華賞品あり）

■締切 平成25年7月31日

■発表 平成25年9月18日

■応募内容 ・川柳作品・お名前（ふりがな）・ペンネーム・生年月日・性別・所属単位クラブ名・住所・電話番号

■応募先 〒714-0098

笠岡市十一番町15 老人福祉センター内

笠岡市老人クラブ連合会

電話：62-3507

FAX：62-3590

川柳コンクール係

電話：62-3507

FAX：62-3590

電話：62-3507

FAX：62-3590



市老連役員改選

平成25年5月24日の笠岡市老連総会において、役員改選が行われました。結果は次の通り。

会長 岡田安雄（陶山）

副会長 平野 勲（神外）

☆森恵美子（北川）

☆山川十良（白石）

安藤文子（女性部）

※敬称略 ☆印は新任

ハートフルベンダー事業 赤い羽根自動販売機

笠岡市老人福祉センターに設置している自動販売機が変まりました。新しい自動販売機には笠岡市共同募金マスコットのいちごくんがプリントされています。

尚、売上の5%が赤い羽根共同募金として募金され、笠岡の地域福祉に役立てられます。災害時に対応できる自動販売機となっています。



赤い羽根共同募金

地域福祉団体助成事業



■目的 誰もが安心して生活できる地域社会の構築に向けて、実施する福祉事業について多様な活動を展開している地域福祉団体の活動を支援する

■対象 市内のNPO、ボランティア団体、福祉施設など

■助成対象事業内容

①福祉の啓発等を目的とした事業（行事等）に対する助成

②福祉団体の運営補助

③サロン等への備品整備助成

■締切

平成25年7月末日※消印有効

■審査・決定 8月中旬頃（場合によっては面接審査を実施する場合があります）

■今年の地域福祉団体助成事業の要領や申請様式の詳細につきましては、笠岡市社会福祉協議会のHPもしくは直接お問い合わせください。



社会福祉協議会 会費のお願い

社会福祉協議会では地域の皆様方と協働で地域の福祉活動の充実を図り「みんなでささえて誰もが安心して暮らせるまちづくり」を掲げています。

社会福祉協議会会費は、各地区の支部社協に交付金として還元される他、各種福祉事業に使われます。ご協力よろしくお願いします。

○普通会費

一世帯あたり 年 500円

○賛助会費

一人あたり 年1000円

○特別会費

一口あたり 年5000円



年金受給者協会笠岡北西分会

寡婦の会

笠岡地区

一般寄付

亡夫 井上 節子(甲賀)	亡母 有本ツネコ(山口)	亡母 筒井 清人(金浦)	亡父 高田省一郎(西大島)
亡妻 高木 隆司(山口)	亡父 大玄 真吾(笠岡)	亡父 柚木 浩志(甲賀)	亡夫 守屋 光恵(新横島)
亡母 高田 宏満(笠岡)	亡母 杉原 輝彦(金浦)	亡妻 田上 實(入江)	亡父 大月 敏正(岡山市)
亡父 笠原 誠一(走出)	亡妻 末友 傳二(新賀)	亡夫 田原 順子(美の浜)	亡父 河相 雄二(絵師)
亡夫 田原 時子(甲賀)	亡母 蔵本 修身(甲賀)	亡夫 谷本 静馬(山口)	亡夫 藤井ユキコ(横島)
亡息子 坂本 剛(大宜)	亡父 松田久志(西大島新田)	亡父 東永 忠義(西大島)	亡父 竹井賢二朗(井原市)
亡夫 原 雅子(金浦)	亡母 佐藤 義夫(井原市)	亡妻 平井 勝一(笠岡)	亡叔母 山本 和徳(浅口市)
亡父 神尾 信人(小平井)	亡母 新谷 淳志(笠岡)	亡父 高田 一成(西大島)	亡夫 大島 泉(西大島)
亡母 森井 政紀(走出)	亡母 藤本 教夫(吉浜)	亡母 重政三代子(笠岡)	亡父 大本 睦志(東大戸)
亡母 杉田眞之助(富岡)			

満中陰志

平成25年2月16日〜平成25年5月15日 (敬称略)
※掲載についてご了承いただいた方のみ、お名前を記載させていただいております。

ありがとうございました

おやつ作りinわかば園



わかば園でおやつ作りをしました。
今回は坂本雅美さんを講師に招き、チョコプレートを使った『チョコバー』と『ロリポップ』というお菓子を作りました。
当日は龍谷高等学校の学生ボランティアの参加もあり、わかば園は大賑わい。
仕上げてチョコペンを使ってデコレーションしました。
出来栄はご覧の通り、「カラフル&ビューティフル」
見事な仕上がりです。
子ども達は一口で「ばくっ!!」「瞬間で完食でした。」

訪問介護実習報告

実習生活動報告
岡山県立井原高等学校 國定 玲花
私は白石島へ訪問介護実習に行き、たくさんの方の経験を知ることができました。その中で全身清拭を手伝わせていただいたのが印象的でした。授業ではすることのできない経験ができました。そして利用者の「ありがとう」の言葉やだんだんとよくなっている病気の症状をそばで見れるというところにやりがいと魅力を感じることができました。
実習は大変なこともありましたが、ヘルパーさんや利用者の優しい対応に、とても心温まりました。色々な経験ができて、とても充実した実習だったと思います。今回習ったことを今後活かしていきたいです。
貴重な時間をありがとうございました。

ふれあいほのぼの相談

民生委員、ソーシャルワーカーなどによる介護相談、生活相談などの一般相談。
「話す」という少しの勇気で変わることもあります。お気軽にどうぞ。

月曜から金曜
8:30～17:15

無料法律相談

弁護士による無料法律相談
(要予約:62-3507)

※1人30分以内
先着順での受付になりますので、予約はお早めにお願ひします。

毎月第3金曜日
14:00～16:00

結婚相談

結婚相談員による結婚相談
(要予約:63-1533)

サンライフ笠岡)

登録者 男性61名 女性36名
※プロフィールの閲覧は結婚登録後随時予約無しで利用できます。

毎月第2・4日曜日
9:00～12:00

ゆるキャラ萌キャライラスト募集

社協だよりに貴方の作ったキャラクターを登場させませんか。

(応募先)

714-0098笠岡市十一番町15 笠岡市社会福祉協議会 社協だより編集委員会迄。『はがき』若しくは『画像データ』をメール(shakyo@kcv.ne.jpに添付)にて作者名・ペンネーム・連絡先をご記入の上応募ください。投稿いただいたイラストにつきましては社協だよりにのみ掲載し、イラストの一部を変更することがあります。

車いす貸出

しています。

社会福祉協議会では、車椅子の貸し出しを無料でおこなっています。病院への受診の際の移動手段として、旅行などへの参加の移動手段として、お気軽にお問い合わせください。
(ただし原則介護保険で車椅子のレンタルを使用できる人は除きます)

登録ヘルパー募集

勤務地	主に島嶼部での勤務 島地部在住の方大歓迎
時給	身体介護 1,800円～1,400円
生活援助	1,400円～1,100円
採用日	随時採用とします。
選考方法	書類審査及び面接
資格等	介護福祉士又はヘルパー2級 普通自動車運転免許
問合先	63-3933 介護支援係

市民後見人養成研修受講説明会



市民後見人バンク登録者
石田美恵子さん(上)
加藤 洋子さん(下)

■内容
①スタートアップ研修
「成年後見制度・市民後見人とは」
②養成研修の概要について

■日時
第1回 7月7日(日) 10時～
第2回 7月8日(月) 14時～

※第1回、第2回の内容は同一です。どちらか都合の良い日にご参加ください。

■会場
笠岡市保健センター研修室

■対象者
30歳以上75歳未満の方

■定員
各会とも20名程度

■参加費
無料

■申込み締切
7月5日(金)

■申込先
かさおか権利擁護センター
TEL 62-55590

かさおか権利擁護センターでは認知症等の理由によって判断能力が不十分な方々の生活を市民の目線から支えていく『市民後見人』を養成する研修受講の説明会を次のとおり開催します。

福祉用具リサイクル情報

【ゆずって下さい】

(5月9日現在)

ベビー用品 歩行器 チャイルドシート ジュニアシート
シルバーカー 車いす ポータブルトイレ

【ゆずります】

ベビーベット ベビーカー ベビーチェア ベビーバス
チャイルドシート ポータブルトイレ 介護用ベット 婦人用下着 大人用パジャマ
(※直接肌に触れるものは原則未使用のものに限らせていただいております。)



携帯サイト
QRコード